

科学で語る
江戸の園芸創成期

さくらそう展

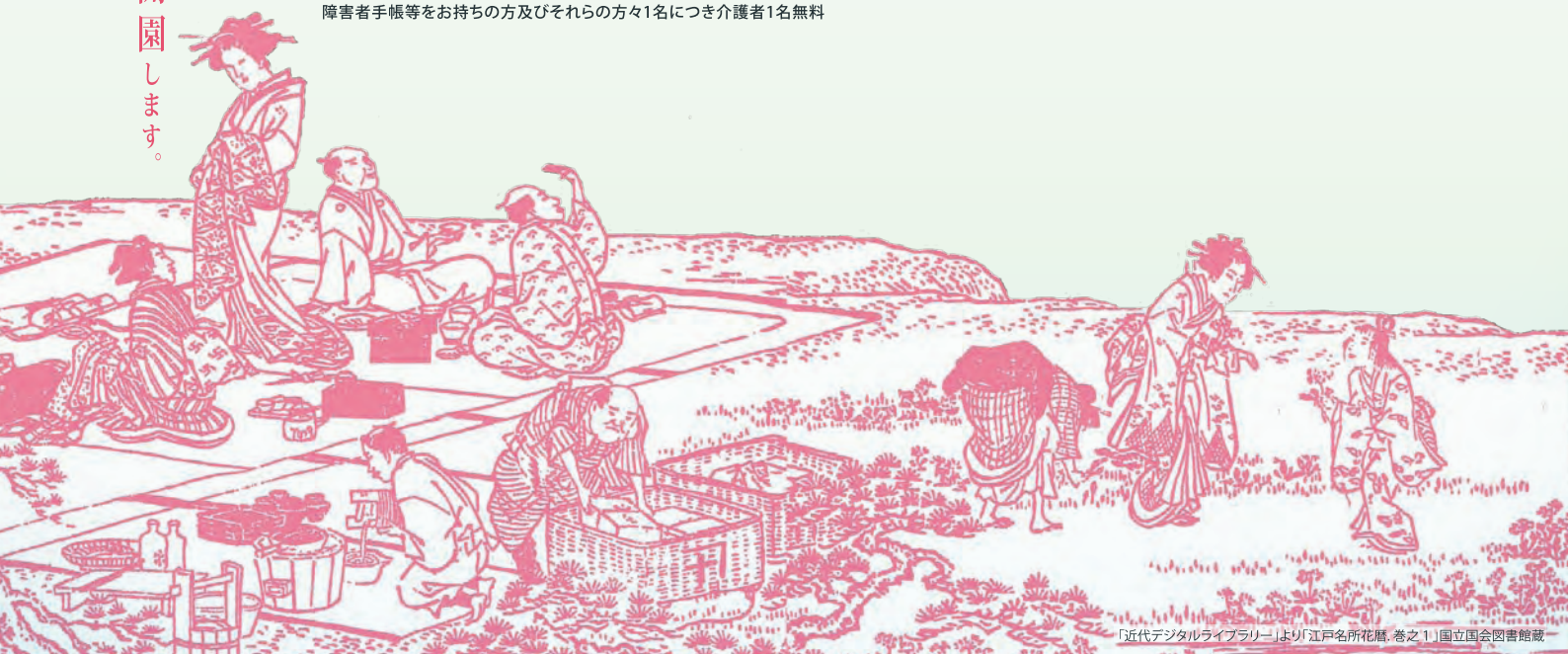
—江戸の園芸植物—

2014年4.19(土)-4.29(火・祝)

国立科学博物館 筑波実験植物園

〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1 TEL 029-851-5159 FAX 029-853-8998 <http://www.tb.g.kahaku.go.jp/>
〈開園時間〉9時～16時30分(入園は16時まで)〈入園料〉一般310円(20名以上の団体料金:210円) 高校生以下・65歳以上は無料
障害者手帳等をお持ちの方及びそれらの方々1名につき介護者1名無料

会期中は
毎日開園
します。



〔近代デジタルライブラリー〕より「江戸名所花暦、巻之1」国立国会図書館蔵



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

主催:国立科学博物館 筑波実験植物園、筑波大学農林技術センター 協力:筑波大学大学院生命環境科学研究科育種学分野、NPOつくばアーバンガーデニング、明治大学農学部
花卉園芸学研究室、筑波大学サクラソウ里親の会、島根大学生物資源科学部植物育種学分野、玉川大学農学部生物資源学科、新潟県立植物園、NPOのとけりシマツツジの郷

さくらそう展

— 江戸の園芸植物 —

江戸時代は日本の古典園芸が隆盛を極めた時代です。桜草はもちろん、躑躅や花苜蓿も品種が爆発的に増えたとされています。これらの植物は日本の野山に自生する野生種をもとに、江戸時代の人々が園芸植物に昇華させたのです。メンデル遺伝が再認識されたのが1900年。その約100年前から、食用ではなく鑑賞用の園芸品種が数多く創り出されたことは、当時の高い文化水準を示しています。本企画展では、我が国の文化財とも言うべき江戸の園芸植物の起源と多様化について、最新のDNA研究とともに紹介します。

つつじ はなしょうぶ

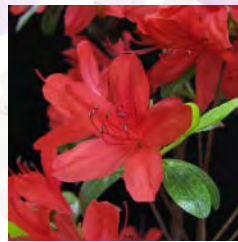
みどころ

多様な園芸品種は、どのように生み出されたのでしょうか。最新研究で江戸の美を紐解いていきます。



伝統的な鑑賞スタイルの桜草花壇

江戸の園芸植物の起源と多様化の歴史について、サクラソウ、ツツジ、ハナショウブを例に紹介します。



のとキリシマ



雪月花



南京小桜

江戸時代に
つくられた品種

さくらそう園芸品種
100以上一斉公開

関連イベント

セミナー
「武士が愛した桜草・科学の目で見た園芸文化-」

4/26 (土) 13:30-15:00
講師：大澤良 (筑波大学)
会場：研修展示館3階セミナー室
定員：先着30名
※要電話予約。TEL:029-851-5159

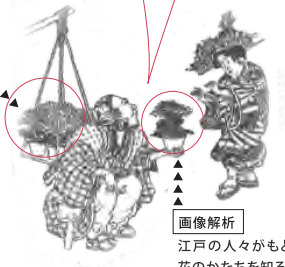


展示案内

各日とも14:30~15:30
教育棟にお集まりください。
4/19 (土) 講師：水田大輝 (筑波大学)
4/20 (日) 講師：大澤良 (筑波大学)
4/27 (日) 講師：半田高 (明治大学)



DNA解析
品種の
成り立ちを
知る



画像解析

江戸の人々がかもめた
花のかたちを知る

国立科学博物館 筑波実験植物園

□自動車
常磐自動車道桜土浦ICから北(筑波山方面)へ約8km 無料駐車場120台
□電車・バス

【つくば方面へのアクセス】

つくばエクスプレス線「秋葉原駅」から「つくば駅」へ快速利用で45分

東京駅(八重洲南口)から高速バスにて「つくばセンター」へ約60分

【つくば駅(つくばセンターバスターミナル)からのアクセス(※)】

つくば駅隣接バスターミナルより関東鉄道バス(約5分・160円)

5番乗り場：テクノパーク大橋行き「筑波実験植物園前」下車徒歩2分

6番乗り場：筑波大学循環(左回り)「天久保二丁目」下車徒歩8分

つくばサイエンスツアーバス土日祝日運行(大人500円・小人250円乗り降り自由)

つくば駅発→9:15, 10:25, 11:35, 13:45, 14:55 (乗車券はT Xつくば駅改札前で販売)

(※)つくばセンター路線バス時刻

天久保二丁目まで降車予定のお客様へ
バスを降りましたら、バスの進行方向へ直進します。「筑波大学
野球場口」付近、鉄塔のある角を右に曲がってください。

⑤ 5番乗り場 植物園前 下車	平日		土日祝
	9	10	35
	10	0 55	55
	11		
	12		
	13		20
	14	0	
	15		

⑥ 6番乗り場 二丁目 下車	平日		土日祝
	9	10 30 50	0 40
	10	10 30 50	20
	11	10 30 50	0 40
	12	10 30 50	20
	13	10 30 50	0 40
	14	10 30 50	20
	15	10 30 50	0 40

